

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会 優秀演題賞について

平成30年1月7日

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会

学術集会会長 上野 昌江

学術集会副会長 上林 孝子

参加者からの投票により、以下の通り選出されたことをご報告します。

【活動報告】

➤ 最優秀演題賞

28-5 笠井 幸

日本語理解が不十分な外国出生ホームレス結核患者事例からの学び

➤ 優秀演題賞

4-5 針金 佳代子

修士課程における公衆衛生看護の本質をみつめる現地学習の展開
離島における人々の暮らしと保健師活動の体験をとおして

31-2 古塩 節子

事例検討会への参加による保健師の意識と行動の変化

【研究報告】

➤ 最優秀演題賞

5-1 蔭山 正子

統合失調症当事者のきょうだいを経験する暴力

➤ 優秀演題賞

7-2 池内 あさ

ソーシャル・キャピタルの醸成につながる熟練期保健師の技に関する検討

17-4 本田 光

地域の人々との交流がない母親の「地域とのつながり」意識の実態

以上